

平成20年度 第8次大和市総合計画に関する市民意識調査
集計結果報告書

1. 実施概要

(1) 調査目的

「第8次大和市総合計画」の策定に向けて、市民の意見を把握し、今後の市政運営に反映するために意識調査を実施する。

(2) 調査項目

大和市への愛着度
大和市への定住意向
まちづくりの分野の重要度、満足度
健康都市推進に関すること
まちづくりや市の施策に関する市民の意識
重点施策の中で重視すべき内容
まちづくりに関しての意見、要望

(3) 調査対象

無作為に抽出した16歳以上の市民6,000人

(4) 調査方法

郵送、無作為方式

(5) 調査時期

平成20年6月3日(火)～6月16日(月)

(6) 回収数・回答率

回収数 3,179 通

回答率 53.5% (回答率は宛所なし等の未着54人を除いた数で算出)

2. 回答者属性

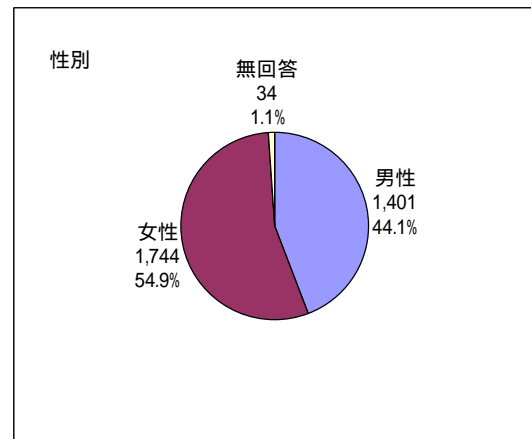
性別

あなたの性別を教えてください。(印は1つ)

回答者の性別は「男性」44.1% (1,401名)、「女性」54.9% (1,744名)で、男女比としては、女性が多く、人数で見ると350名程度の差があった。調査票の発送数は男性の方が女性より多かったが、女性の回答数が男性を上回っていることから、女性の方が本調査に関心を寄せていることが伺える。

母数：全回答者 3,179名 発送者 6,000名

性別	回答者数	比率	発送者数	比率
男性	1,401	44.1%	3,088	51.5%
女性	1,744	54.9%	2,912	48.5%
無回答	34	1.1%	-	-
総計	3,179	-	6,000	-



年代

あなたの年齢を教えてください。(印は1つ)

回答者の年代については、回答数が最も多かったものが「60～64歳」で10.7% (340名) 次いで「65～69歳」で10.5% (333名)、「35～39歳」で10.0% (318名) となり、60代が全回答数の2割以上を占めた。

年代別の回答率を比較すると、年代が上がるごとに比率が高くなる傾向がみられ、20歳代までの若年層の回答率については4割に満たない結果となった。このことから、若年層はこの調査に対する関心がどちらかというと薄いことが伺える。

母数：全回答者 3,179名 発送者 6,000名

年代	回答者数	回答者比率	発送者数	年代別回答率	年代	回答者数	回答者比率	発送者数	年代別回答率
20歳未満	102	3.2%	262	38.9%	50～54歳	223	7.0%	402	55.5%
20～24歳	132	4.1%	390	33.8%	55～59歳	298	9.4%	527	56.5%
25～29歳	218	6.9%	577	37.8%	60～64歳	340	10.7%	482	70.5%
30～34歳	291	9.2%	631	46.1%	65～69歳	333	10.5%	472	70.6%
35～39歳	318	10.0%	676	47.0%	70～74歳	243	7.6%	327	74.3%
40～44歳	268	8.4%	573	46.8%	75歳以上	171	5.4%	231	74.0%
45～49歳	216	6.8%	450	48.0%	無回答	26	0.8%	-	-
					総計	3,179	-	6,000	-

居住地域

あなたのお住まいの地域を教えてください。(印は1つ)

最も多い回答者の居住地域は「下鶴間(小田急線より東側の下鶴間)、つきみ野1～8丁目、中央林間2・4・6丁目、林間1・2丁目、鶴間1・2丁目」で26.2%(834名)であった。

地域別の回答率を比較すると、各地域とも回答率は概ね50%前後に集中していることから、居住地域による大きな偏りはみられないといえる。

母数：全回答者 3,179名 発送者6,000名

在住地域	回答者数	回答者比率	発送者数	地域別回答率
1. 下鶴間(小田急線より東側の下鶴間)、つきみ野1～8丁目、中央林間2・4・6丁目、林間1・2丁目、鶴間1・2丁目	834	26.2%	1,553	53.7%
2. 下鶴間(小田急線より西側の下鶴間)、中央林間1・3・5丁目、南林間1～9丁目、西鶴間1～8丁目	641	20.1%	1,228	52.2%
3. 深見、深見台1～4丁目、深見西1～8丁目、深見東1～3丁目、大和東1～3丁目、大和南1・2丁目	317	10.0%	660	48.0%
4. 上草柳、上草柳1～9丁目、下草柳、桜森1～3丁目、中央1～7丁目、草柳1～3丁目、柳橋1・2・4丁目	498	15.7%	985	50.6%
5. 上和田、下和田、福田(小田急線より東側の福田)、渋谷1・6丁目	350	11.0%	653	53.6%
6. 福田(小田急線より西側の福田)、代官1～4丁目、柳橋3・5丁目、渋谷2～5丁目	502	15.8%	921	54.5%
無回答	37	1.2%	-	-
総計	3,179	-	6,000	-

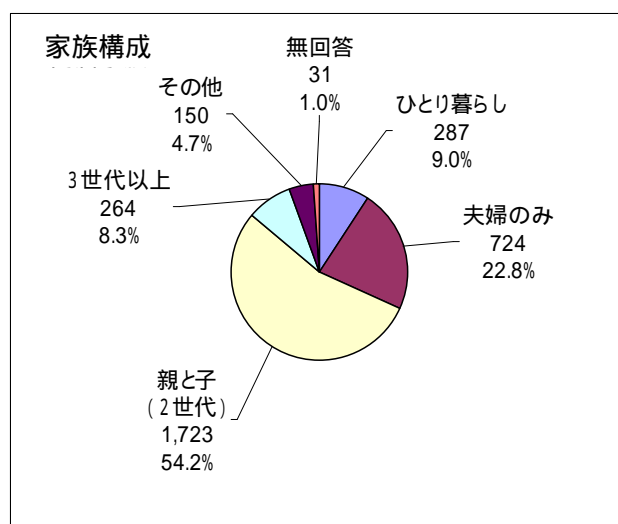
家族構成

同居されている家族構成を教えてください。(印は1つ)

家族構成についての回答は、「親と子(2世代)」が54.2%(1,723名)、次いで「夫婦のみ」が22.8%(724名)となっており、核家族が大多数を占めている。また、「ひとり暮らし」も9.0%(287名)と高い割合となっている。

母数：全回答者3,179名

家族構成	回答者数	比率
ひとり暮らし	287	9.0%
夫婦のみ	724	22.8%
親と子(2世代)	1,723	54.2%
3世代以上	264	8.3%
その他	150	4.7%
無回答	31	1.0%
総計	3,179	-



「未就学」または「小学生以上18歳未満」の子どもの有無

あなたのご家族の中に、「未就学」または「小学生以上18歳未満」のお子さんがいますか。

(印は1つ)

子どもの有無についての回答では、「子どもがいない家庭」が68.4%(2,175名)と全回答者数の約7割を占めた。「子どものいる家庭」は29.2%(927名)となっており、未就学児(乳幼児期)のいる家庭は13.5%、小学生以上18歳未満(学齢期)の子どもがいる家庭は19.6%という結果であった。

母数：全回答者3,179名

子どもの有無	回答者数	比率
未就学児のお子さんのみいる	304	9.6%
小学生以上18歳未満のお子さんのみいる	500	15.7%
未就学と小学生以上18歳未満のお子さんどちらもいる	123	3.9%
いない	2,175	68.4%
無回答	77	2.4%
総計	3,179	-

・子どものいる家庭 = + +

・未就学児(乳幼児)のいる家庭 = +

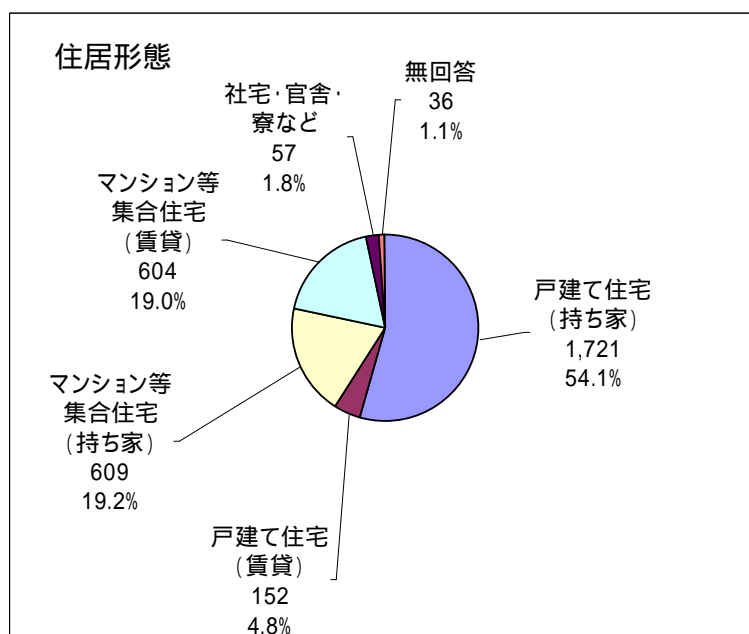
・小学生以上18歳未満(学齢期)の子どもがいる家庭 = +

住居形態

あなたの現在の住居の形態を教えてください。(印は1つ)

「戸建て住宅(持ち家)」という回答が54.1%(1,721名)、次いで「マンション等集合住宅(持ち家)」19.2%(609名)となっており、持ち家の人が全回答者の7割強を占めている。

母数：全回答者3,179名

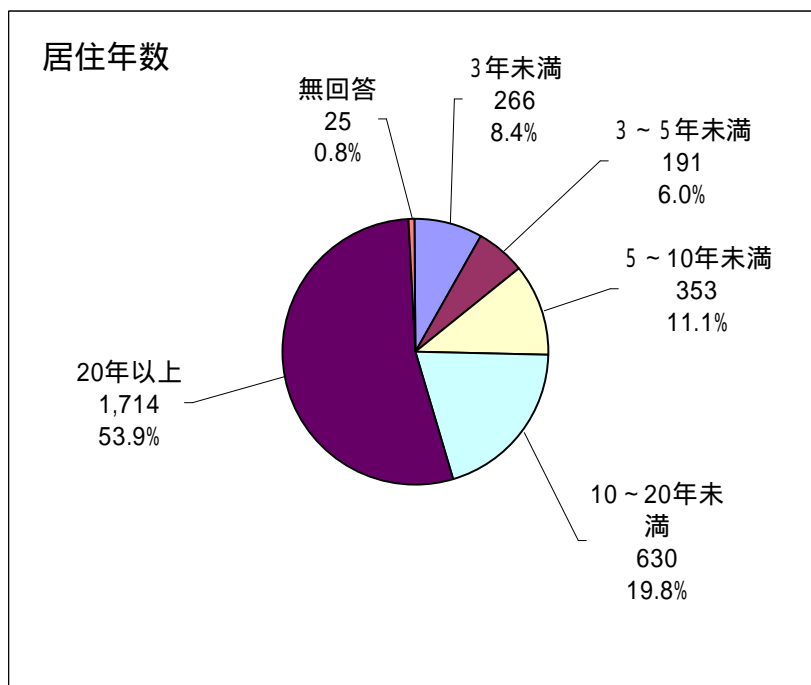


居住年数

大和市内での居住年数を教えてください(印は1つ)

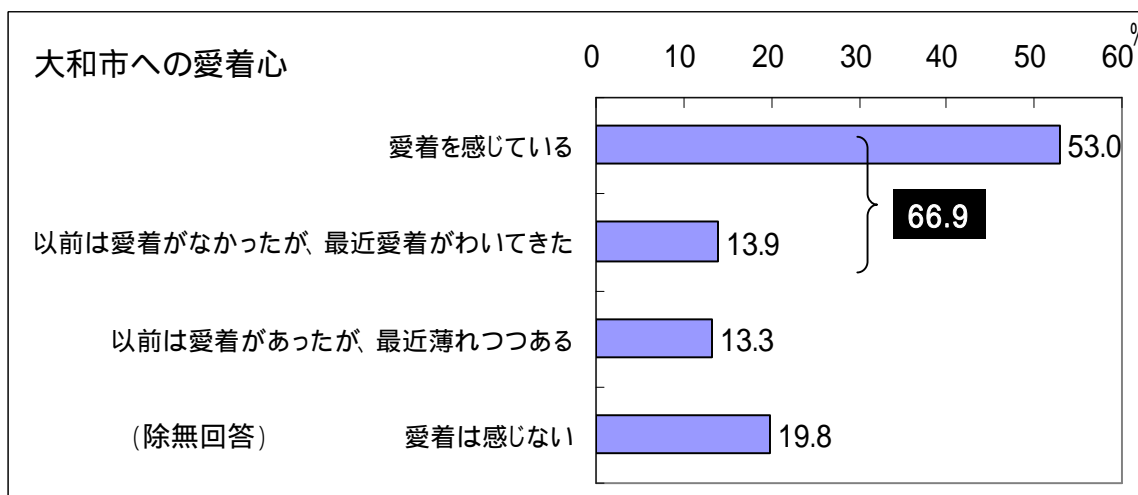
「20年以上」という回答が53.9%(1,714名)で最も多く、次いで「10~20年未満」が19.8%(630名)という結果となり、10年以上居住している人が全回答者の7割強を占めている。

母数：母数：全回答者3,179名

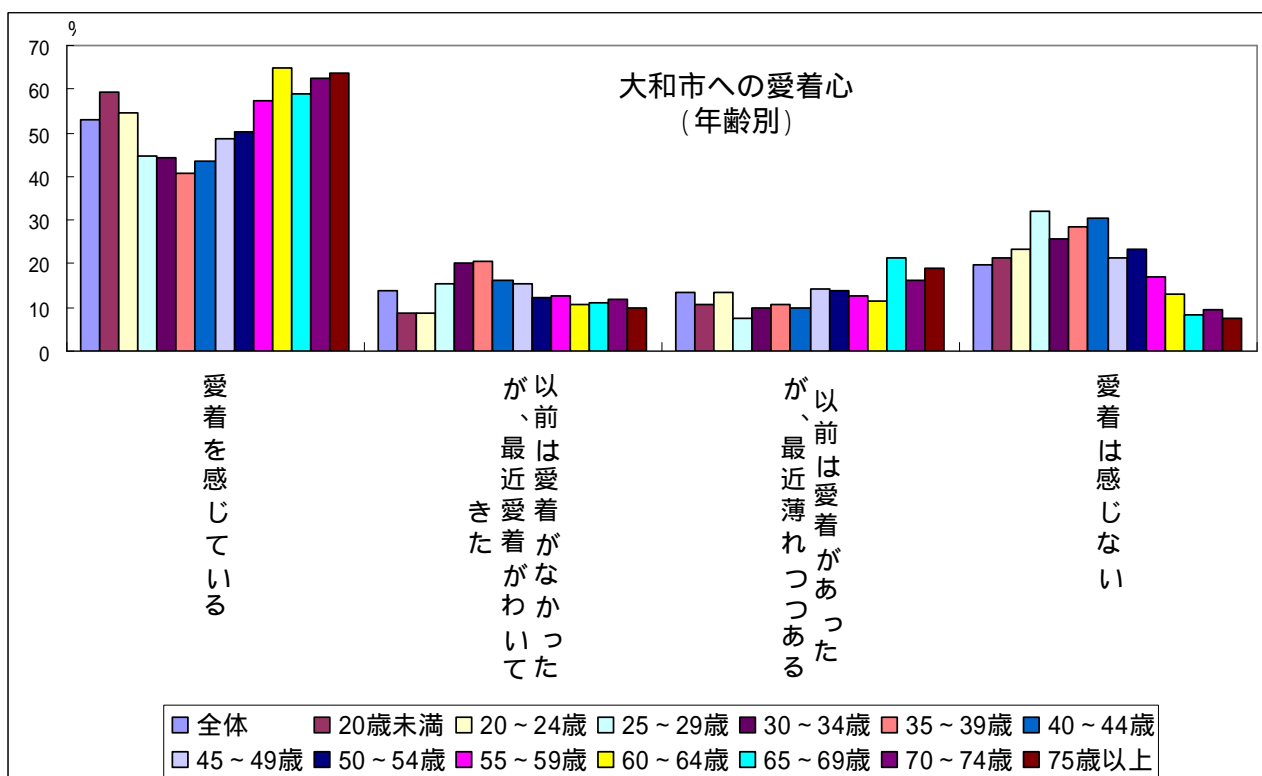


3. 回答結果

問1. あなたは、大和市に愛着を感じていますか。(印は1つ)



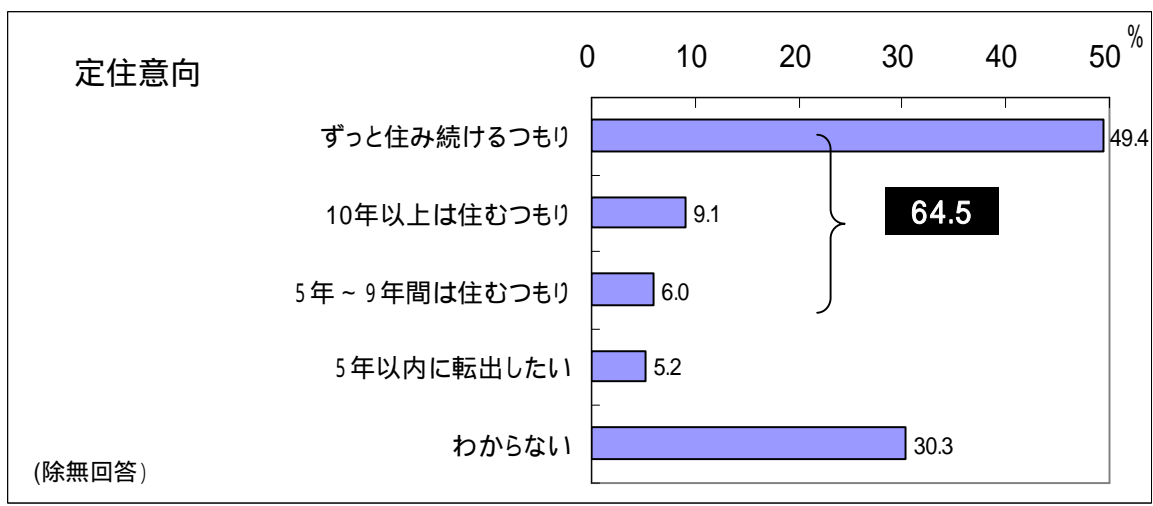
- ・「愛着を感じている」(53.0%)という回答はおよそ半数を占め、「以前は愛着がなかったが、最近愛着がわいてきた」(13.9%)をあわせると66.9%という結果となった。
- ・年齢別では「20歳未満～20代前半」と「55歳以上」の半数超が「愛着を感じている」と回答した。
- ・「愛着を感じている」と答えた割合が最も低い年代は「30代後半」であったが、「以前は愛着がなかったが、最近愛着がわいてきた」と答えた割合では最も高い結果となった。



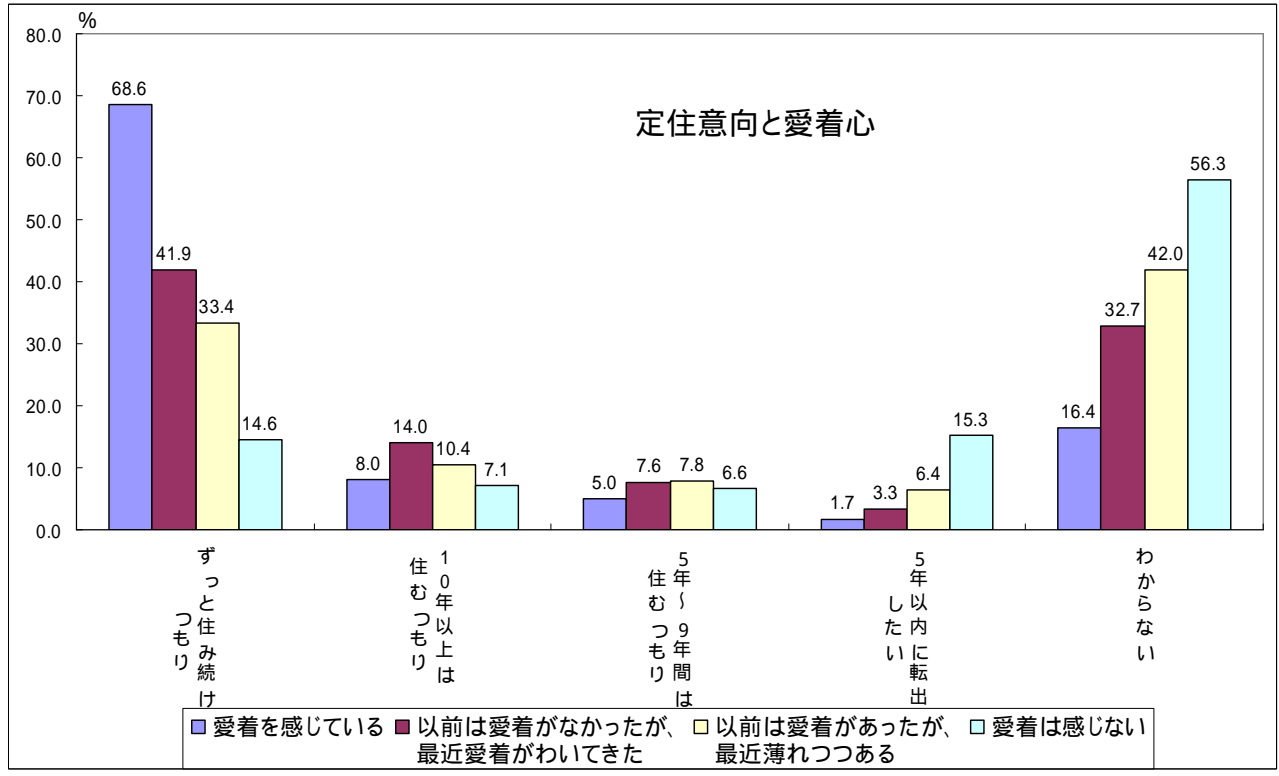
年齢別にみた大和市への愛着心

大和市への愛着心		愛着を感じている	以前は愛着がなかったが、最近愛着がわいてきた	以前は愛着があったが、最近薄れつつある	愛着は感じない	無回答	合計
実数	全体	1,521	399	382	568	309	3,179
	20歳未満	55	8	10	20	9	102
	20～24歳	68	11	17	29	7	132
	25～29歳	89	31	15	64	19	218
	30～34歳	121	55	27	70	18	291
	35～39歳	119	60	31	83	25	318
	40～44歳	102	38	23	72	33	268
	45～49歳	95	30	28	42	21	216
	50～54歳	101	25	28	47	22	223
	55～59歳	157	35	35	46	25	298
	60～64歳	196	32	35	39	38	340
	65～69歳	176	33	64	25	35	333
	70～74歳	134	25	35	20	29	243
	75歳以上	95	15	28	11	22	171
	無回答	13	1	6	0	6	26
大和市への愛着心		愛着を感じている	以前は愛着がなかったが、最近愛着がわいてきた	以前は愛着があったが、最近薄れつつある	愛着は感じない	無回答	合計
構成比	全体	53.0	13.9	13.3	19.8	-	100.0
	20歳未満	59.1	8.6	10.8	21.5	-	100.0
	20～24歳	54.4	8.8	13.6	23.2	-	100.0
	25～29歳	44.7	15.6	7.5	32.2	-	100.0
	30～34歳	44.3	20.2	9.9	25.6	-	100.0
	35～39歳	40.6	20.5	10.6	28.3	-	100.0
	40～44歳	43.4	16.1	9.9	30.6	-	100.0
	45～49歳	48.7	15.4	14.4	21.5	-	100.0
	50～54歳	50.3	12.4	13.9	23.4	-	100.0
	55～59歳	57.5	12.8	12.8	16.9	-	100.0
	60～64歳	64.9	10.6	11.6	12.9	-	100.0
	65～69歳	59.0	11.1	21.5	8.4	-	100.0
	70～74歳	62.6	11.7	16.4	9.3	-	100.0
	75歳以上	63.7	10.1	18.8	7.4	-	100.0
	無回答	65.0	5.0	30.0	0.0	-	100.0

問2. あなたは、これからも大和市内に住み続けたいですか。(印は1つ)

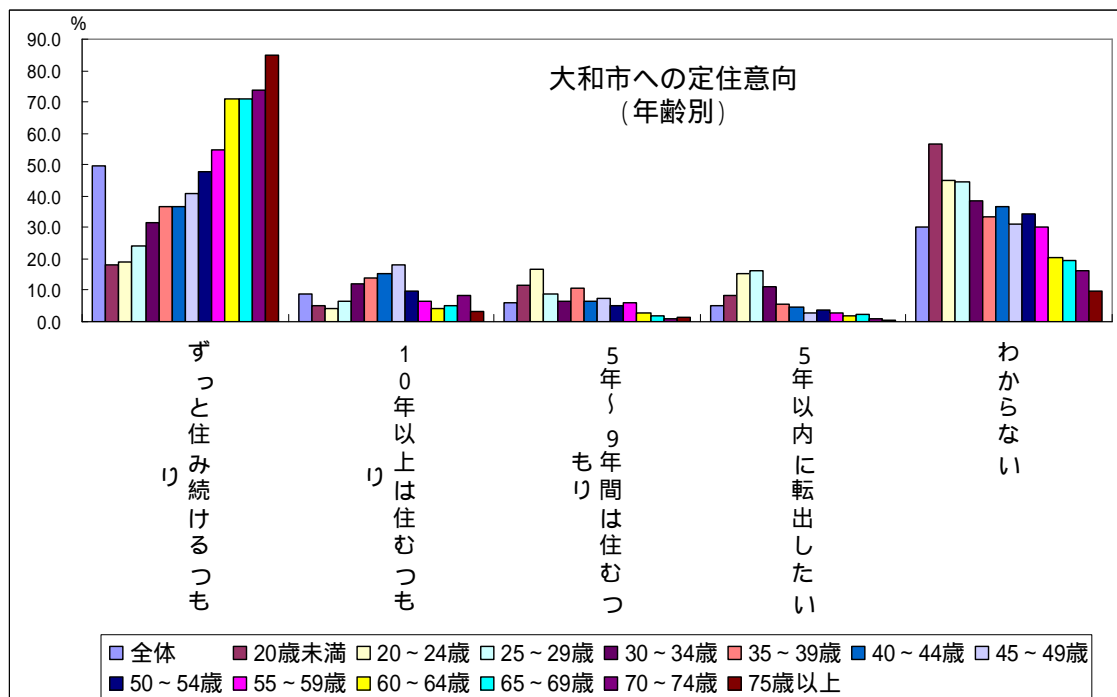


- ・「ずっと住み続けるつもり」という回答が約半数を占め、「10年以上は住むつもり」と「5～9年間は住むつもり」をあわせると64.5%という結果になった。
- ・愛着心別の定住意向をみると、「愛着を感じている」と答えた人の7割近くが「ずっと住み続けるつもり」と回答し、また「以前は愛着がなかったが、最近愛着がわいてきた」と答えた人の4割超が「ずっと住み続けるつもり」としている。一方、「愛着は感じない」と「以前は愛着があったが、最近薄れつつある」と答えた人では「わからない」という回答の割合が高い。
- ・年齢別の定住意向をみると、55歳以上の回答者の半数超が「ずっと住み続けるつもり」と答えており、特に、60代を過ぎると、その回答の割合は7割を超えている。一方、若年層をみると、20歳未満の半数以上、20代の4割が「わからない」と回答している。



年齢別にみた定住意向

	大和市への定住意向	ずっと住み続けるつもり	10年以上は住むつもり	5年～9年間は住むつもり	5年以内に転出したい	わからない	無回答	合計
実数	全体	1,417	256	173	150	866	317	3,179
	20歳未満	17	5	11	8	53	8	102
	20～24歳	24	5	21	19	56	7	132
	25～29歳	48	13	17	32	88	20	218
	30～34歳	85	32	18	30	104	22	291
	35～39歳	105	40	30	16	96	31	318
	40～44歳	85	35	15	11	85	37	268
	45～49歳	79	35	14	5	60	23	216
	50～54歳	95	19	10	7	68	24	223
	55～59歳	149	18	17	7	82	25	298
	60～64歳	213	12	9	5	61	40	340
	65～69歳	213	16	6	7	58	33	333
	70～74歳	161	18	2	2	35	25	243
	75歳以上	130	5	2	1	15	18	171
	無回答	13	3	1	0	5	4	26
	大和市への定住意向	ずっと住み続けるつもり	10年以上は住むつもり	5年～9年間は住むつもり	5年以内に転出したい	わからない	無回答	合計
構成比	全体	49.4	9.1	6.0	5.2	30.3	-	100.0
	20歳未満	18.1	5.3	11.7	8.5	56.4	-	100.0
	20～24歳	19.2	4.0	16.8	15.2	44.8	-	100.0
	25～29歳	24.2	6.6	8.6	16.2	44.4	-	100.0
	30～34歳	31.6	11.9	6.7	11.1	38.7	-	100.0
	35～39歳	36.6	13.9	10.5	5.6	33.4	-	100.0
	40～44歳	36.8	15.1	6.5	4.8	36.8	-	100.0
	45～49歳	40.9	18.1	7.3	2.6	31.1	-	100.0
	50～54歳	47.7	9.6	5.0	3.5	34.2	-	100.0
	55～59歳	54.6	6.6	6.2	2.6	30.0	-	100.0
	60～64歳	71.0	4.0	3.0	1.7	20.3	-	100.0
	65～69歳	71.0	5.3	2.0	2.4	19.3	-	100.0
	70～74歳	73.9	8.3	0.9	0.9	16.0	-	100.0
	75歳以上	85.0	3.3	1.3	0.6	9.8	-	100.0
	無回答	59.1	13.6	4.6	0.0	22.7	-	100.0



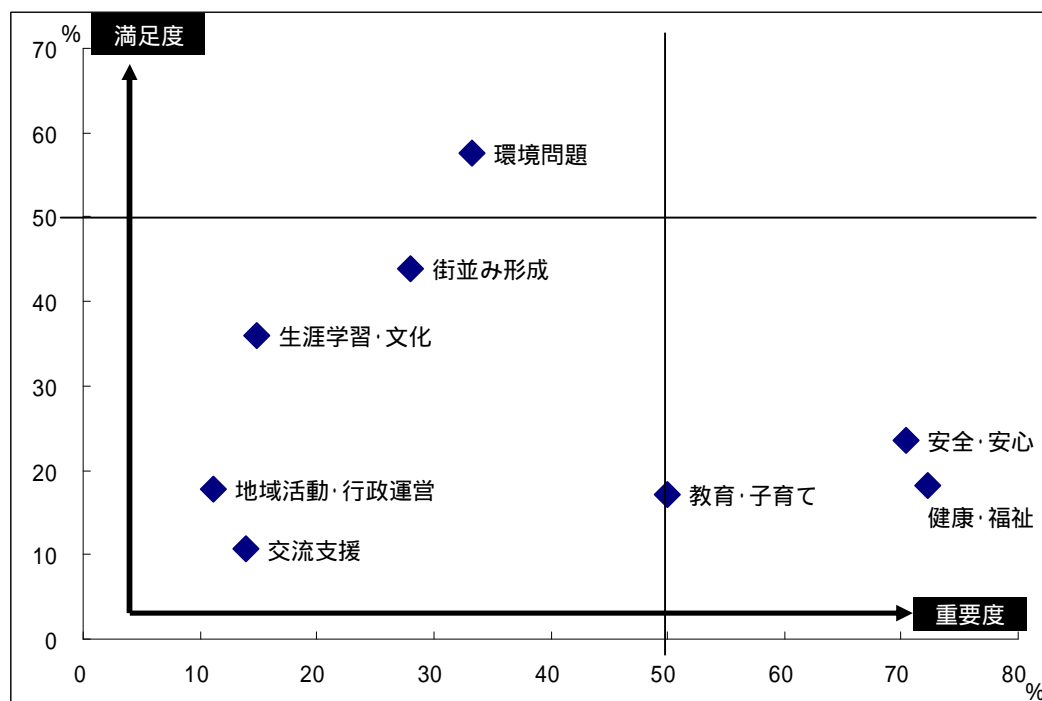
問3. あなたは、下記のまちづくりの分野の中で、どの分野が重要と感じていますか。またどの分野に満足されていますか。下の欄にある ~ の中から、重要度、満足度それぞれに3つまで該当する番号を選んで記入してください。
 また、(1)で選んだ中から、あなたが最も重点的に進めてほしいと思う分野について、1つだけ番号を書いてください。

- (1)あなたにとって重要度の高い分野(~ の中から3つまで)
- (2)あなたにとって満足度の高い分野(~ の中から3つまで)
- (3)あなたが最も重点的に進めてほしいと思う分野((1)で選んだ中から1つだけ)

【まちづくりの分野】

心身の健康や医療、介護予防、高齢者や障害者等の福祉に関すること
 教育、子育て支援、子どもの疾病予防、青少年の健全育成等に関すること
 生涯学習、スポーツ活動や芸術・文化に関すること
 防災や防犯、交通安全など、まちの安全、安心に関すること
 緑地の保全やごみ対策など、環境問題に関すること
 経済活動の振興や就労環境の整備、様々な交流への支援に関すること
 公園や道路などの住環境の整備、街並み形成に関すること
 地域活動への支援や開かれた行政運営に関すること

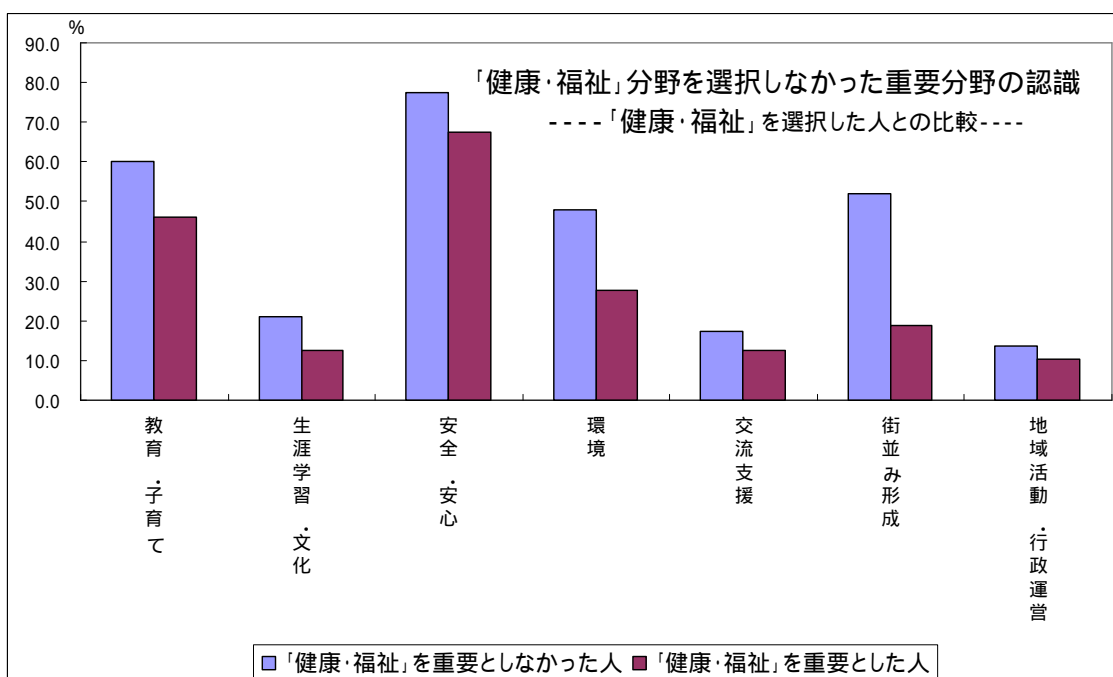
(1)各分野の重要度、満足度



- ・重要度は高いが、満足度が低い分野は、「健康・福祉」、「安全・安心」、「教育・子育て」となった。
- ・重要度はそれほど高くないが、満足度が高い分野としては、「環境問題」、「街並み形成」、「生涯学習・文化」であった。
- ・重要度、満足度とも低い分野は、「地域活動・行政運営」、「交流支援」という結果であった。

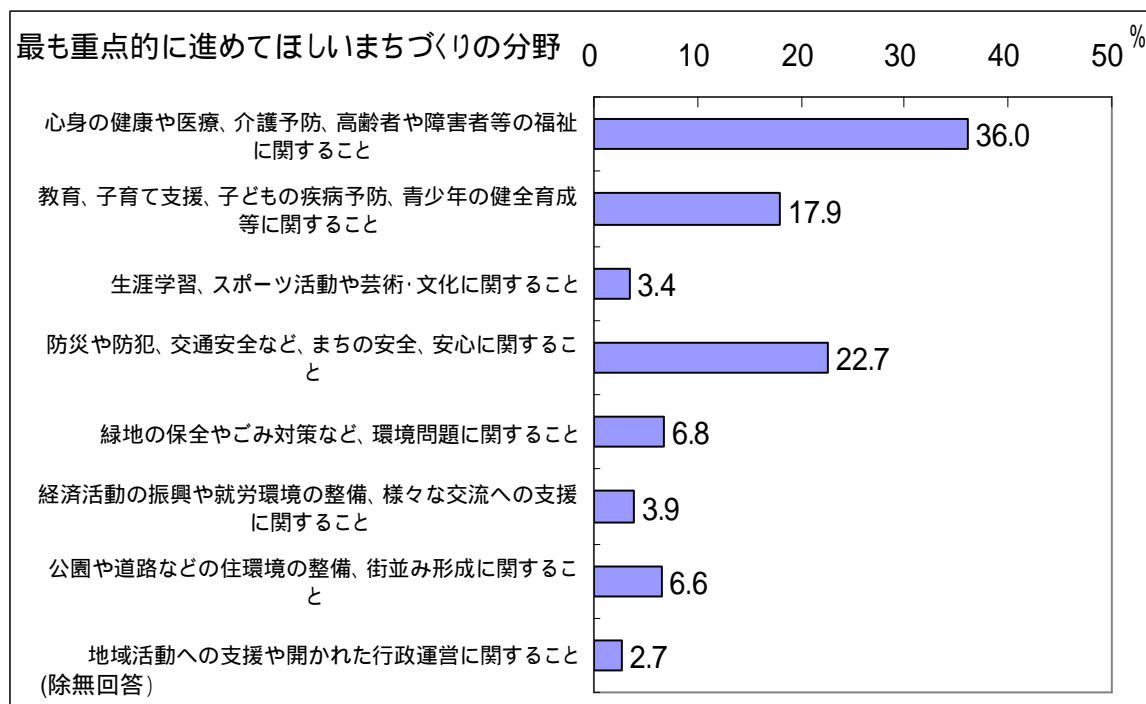
「健康・福祉」分野を選択しなかった人の重要分野の認識

- ・重要度の高い分野として、「健康・福祉」を選択した人と選択しなかった人を比較すると、いずれも「安全・安心」が最も多く、次いで「教育・子育て」の順となっている。また、選択しなかった人では、「街並み形成」の割合も高く、半数以上の人回答している。

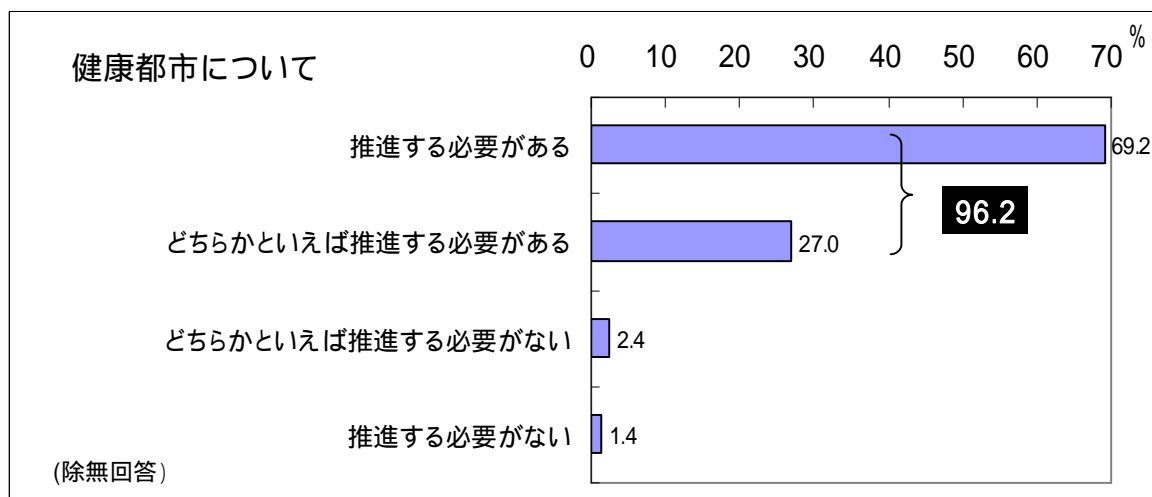


(2) 最も重点的に進めて欲しい分野

- ・回答者が最も重点的に進めてほしいと思う分野をきいたところ、「健康・福祉」(36.0%)、「安全・安心」(22.7%)、「教育・子育て」(17.9%) が上位となった。

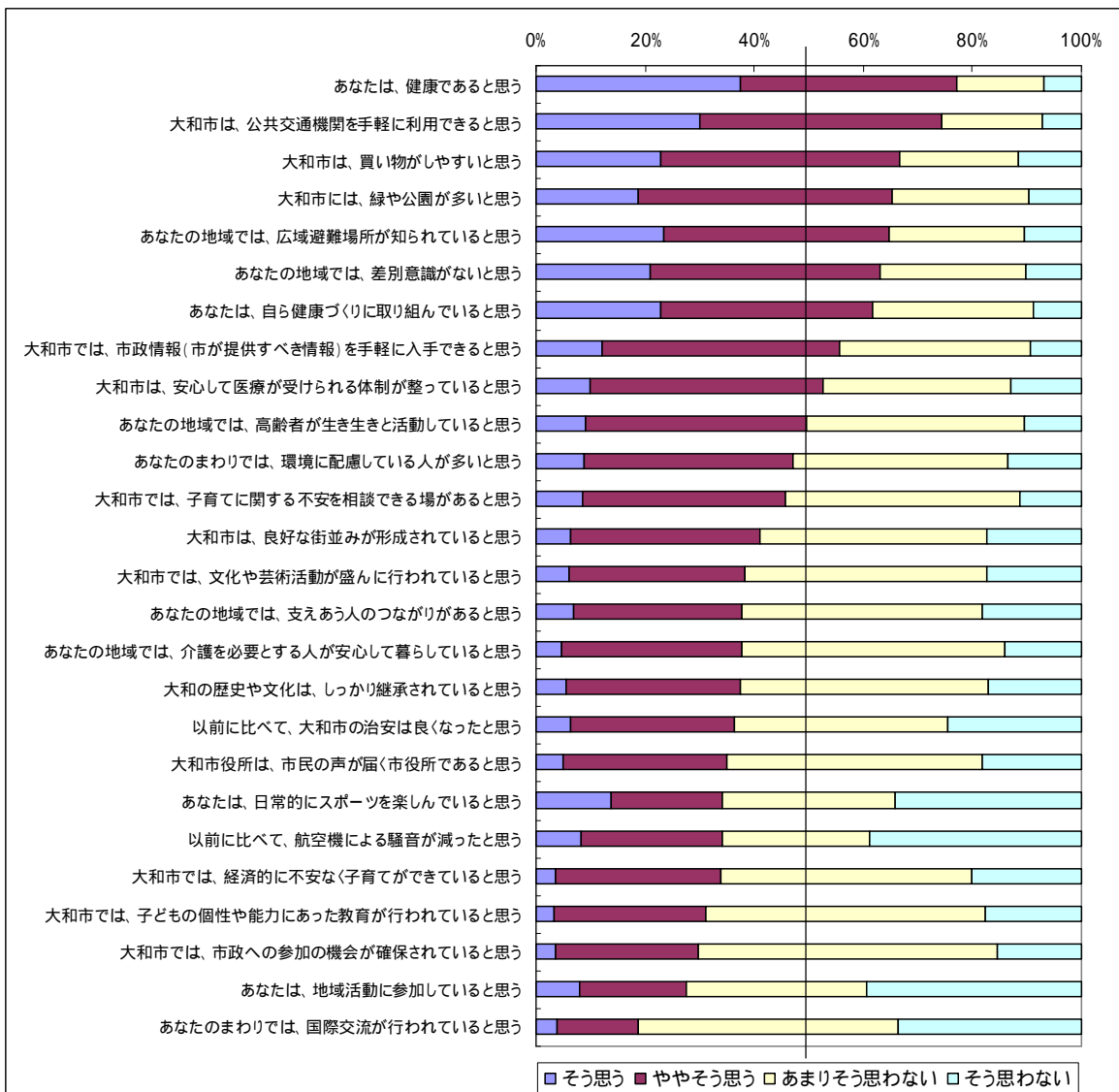


問4. 大和市は、今後「健康都市」をめざしていこうとしていますが、あなたは、「健康都市」を推進することについてどう思いますか。(印は1つ)



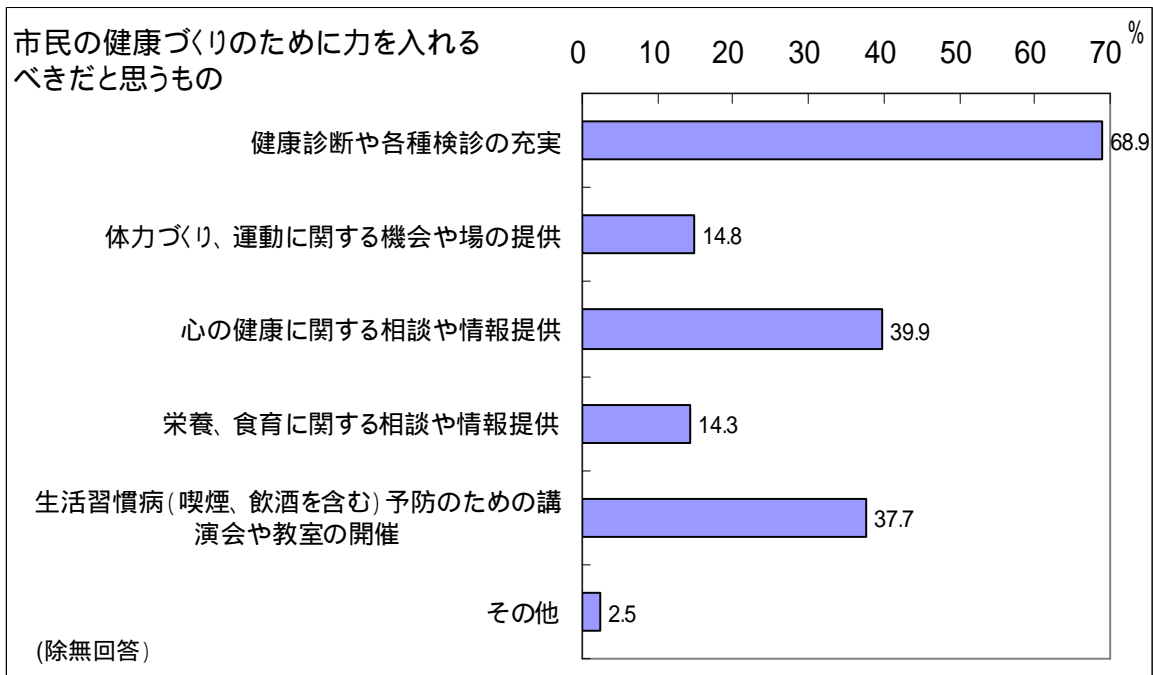
- ・「推進する必要がある」と「どちらかといえば推進する必要がある」との回答をあわせて96.2%となり、回答者のほとんどが推進する必要があるという結果となった。

問5. あなたは次にあげる項目についてどう思われますか。右欄の「そう思う」から「そう思わない」までの中から選んで記号に 印をつけてください。(それぞれ 印は1つ)



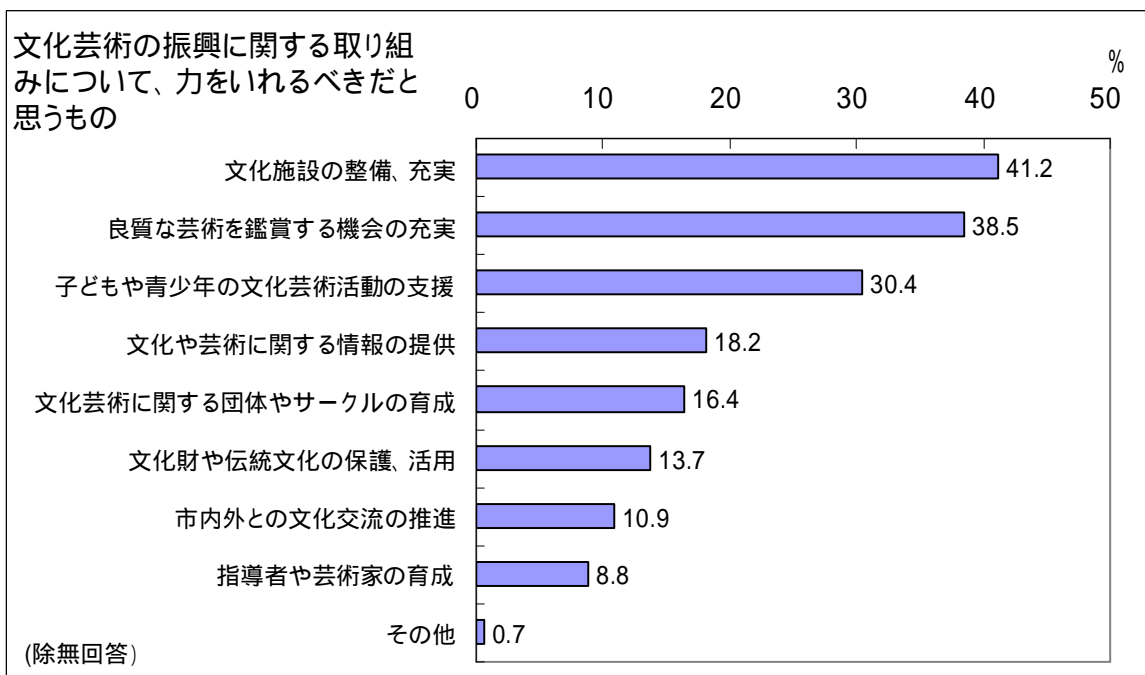
- 全ての項目の中で、「そう思う」と「ややそう思う」という回答をあわせ6割以上となった項目は、「あなたは、健康であると思う」、「大和市は、公共交通機関を手軽に利用できると思う」、「大和市は、買い物しやすいと思う」、「大和市には、緑や公園が多いと思う」、「あなたの地域では、広域避難場所が知られていると思う」、「あなたの地域では、差別意識がないと思う」、「あなたは、自ら健康づくりに取り組んでいると思う」の7項目であり、健康感、健康への取り組み、都市としての利便性、快適性に関わる項目が上位となった。
- 一方、「大和市では、経済的に不安なく子育てができていると思う」、「大和市では、子どもの個性や能力にあった教育が行われていると思う」、「大和市では、市政への参加の機会が確保されていると思う」、「あなたは、地域活動に参加していると思う」、「あなたのまわりでは、国際交流が行われていると思う」という回答は低い結果となった。

問6. 市民の心と身体の健康づくりを進めていくために、大和市はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(印は2つまで)



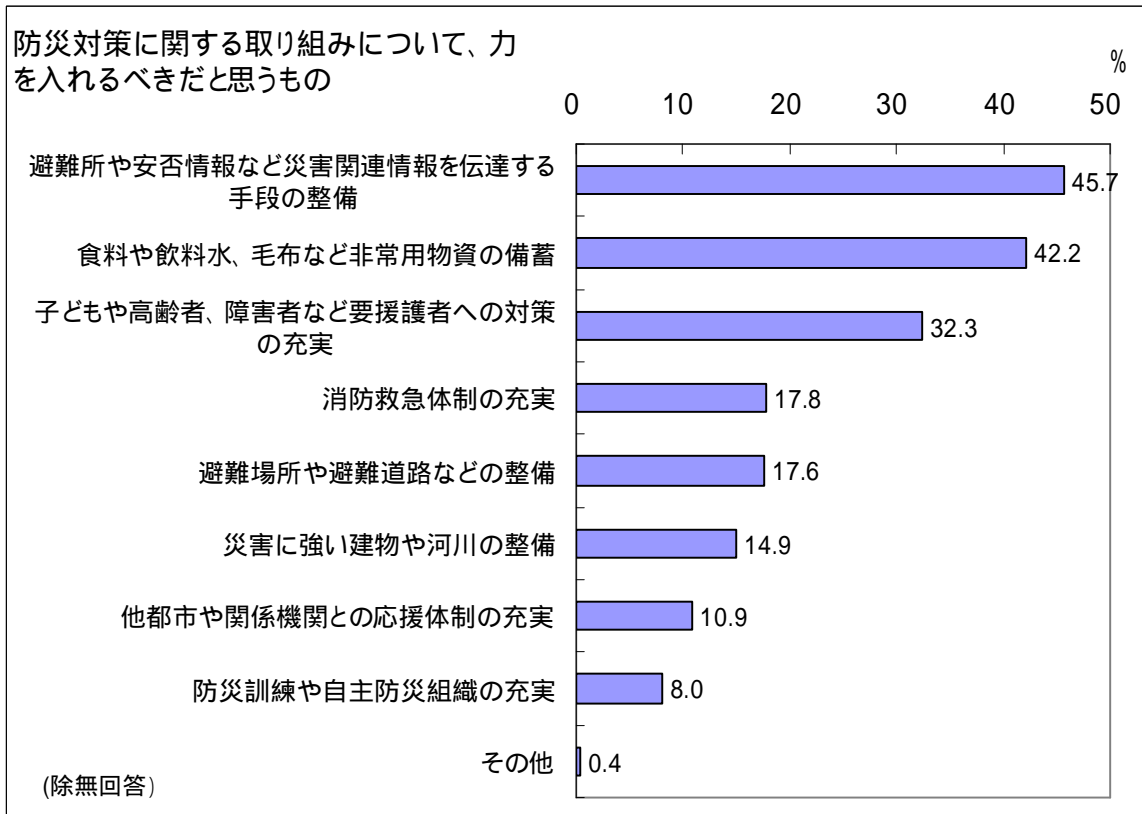
・「健康診断や各種検診の充実」という回答が約7割を占め、次いで「体力づくり、運動に関する機会や場の提供」と「心の健康に関する相談や情報提供」が4割近くの回答となった。

問7. 文化芸術の振興に関する取り組みとして、大和市はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(印は2つまで)



・「文化施設の整備、充実」(41.2%)という回答が最も高く、次いで「良質な芸術を鑑賞する機会の充実」(38.5%)、「子どもや青少年の文化芸術活動の支援」(30.4%)と続いている。

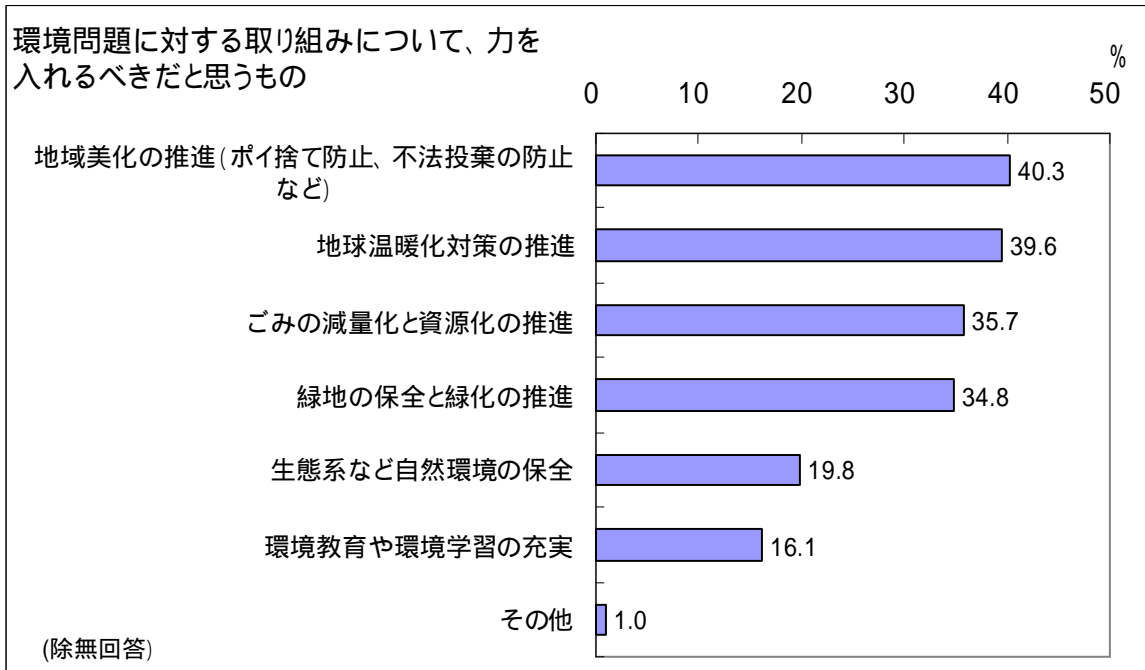
問8. 防災対策に関する取り組みとして、大和市はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。
 (印は2つまで)



・「避難所や安否情報など災害関連情報を伝達する手段の整備」(45.7%)という回答が最も高く、次いで「食料や飲料水、毛布など非常用物資の備蓄」(42.2%)、「子どもや高齢者、障害者など要援護者への対策の充実」(32.3%)が上位となった。

問9. 環境問題に対する取り組みとして、大和市はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。

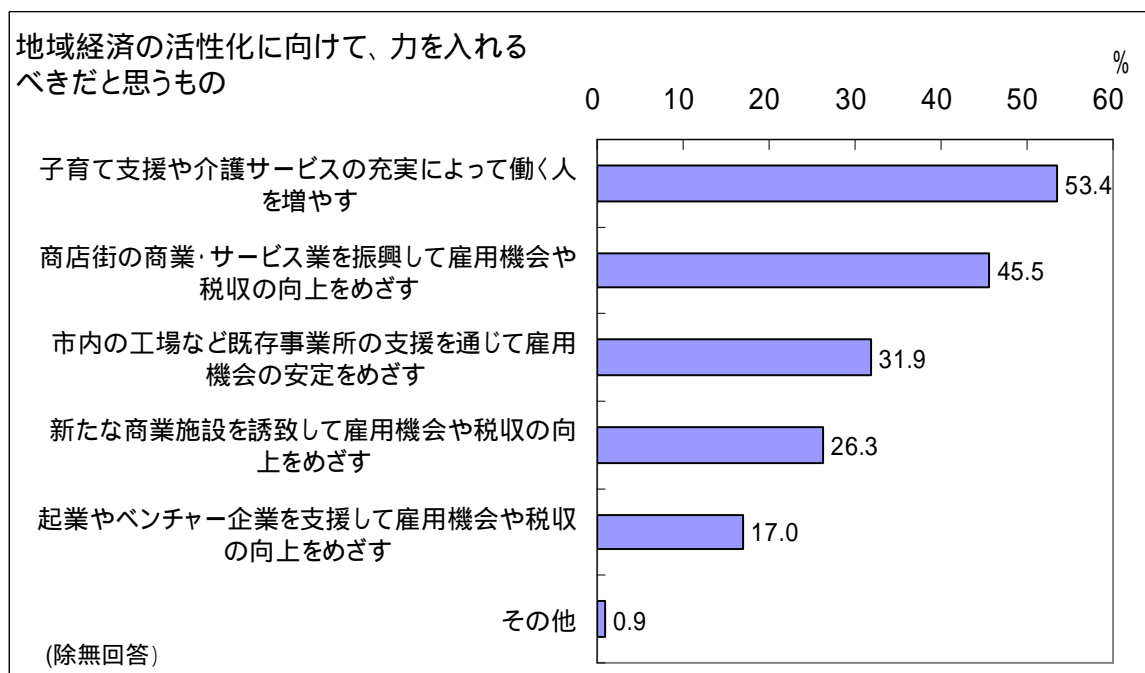
(印は2つまで)



- ・「地域美化の推進 (ポイ捨て防止、不法投棄の防止など)」(40.3%) という回答が最も高く、次いで「地球温暖化対策の推進」(39.6%)、「ごみの減量化と資源化の推進」(35.7%)、「緑地の保全と緑化の推進」(34.8%) が上位となった。

問10. 地域経済の活性化に向けて、大和市はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。

(印は2つまで)



- ・「子育て支援や介護サービスの充実によって働く人を増やす」(53.4%)という回答が半数を超え、次いで「商店街の商業・サービス業を振興して雇用機会や税収の向上をめざす」(45.5%)、「市内の工場など既存事業所の支援を通じて雇用機会の安定をめざす」(31.9%)という結果となった。

大和市のまちづくりに関してご意見等がありましたらご自由にご記入ください。

自由記述の回答については、延べ2,674件の記述があったが、大きく分類すると次のような件数となった。

自由記述回答の意見分類

- 生活 [509件]
 - ◇ 基地の問題 [201件]
 - ◇ ごみの収集方法(収集時間や頻度など)[115件]
 - ◇ たばこのポイ捨て・歩き煙草・路上喫煙 [43件]
 - ◇ 外国人居住者 [41件]
 - ◇ マナー [28件]
 - ◇ ペットのマナー [26件]
 - ◇ トイレの設置 [12件]
 - ◇ 上下水の整備 [10件]
 - ◇ その他(生活に関する事)[27件]
- 行政 [453件]
 - ◇ 街づくりについて [115件]
 - ◇ アンケートについて [57件]
 - ◇ 職員について [54件]
 - ◇ 市政について [42件]
 - ◇ 税金の使い道 [38件]
 - ◇ 行政サービス [33件]
 - ◇ 広報の仕方 [22件]
 - ◇ イベントの実施について [20件]
 - ◇ 地方税について [18件]
 - ◇ 市長について [15件]
 - ◇ 弱者に優しい政策 [6件]
 - ◇ その他(行政)[33件]
- 道路・交通 [416件]
 - ◇ バスの便数と駅までの所要時間 [64件]
 - ◇ 道路の整備 [57件]
 - ◇ 主要道路の状況(整備や混雑状況)[28件]
 - ◇ 地番の整理・区画整理 [28件]
 - ◇ 駅周辺の整備 [25件]
 - ◇ 自宅周辺の生活道路の状況(道幅や混雑状況)[20件]

- ◇ 自転車のマナー [20 件]
- ◇ 駅周辺の駐輪場の数 [18 件]
- ◇ 自転車が走れる道路の整備 [17 件]
- ◇ 運転マナー [16 件]
- ◇ 雨でぬかるむ道の整備 [10 件]
- ◇ 駅周辺の駐車場の数 [9 件]
- ◇ その他 (道路・交通) [29 件]
- 福祉・保健医療 [319 件]
 - ◇ 病院・診療所や救急医療などの数や質 [92 件]
 - ◇ 子育て支援 [88 件]
 - ◇ 高齢者が安心して暮らすための支援 [36 件]
 - ◇ 小児医療費の対象年齢拡大 [23 件]
 - ◇ 産婦人科不足の問題 [12 件]
 - ◇ 弱者が安心して暮らせる社会づくり [11 件]
 - ◇ 介護施設の充実、就労支援など [各 9 件]
 - ◇ 介護する側の人に配慮、経済的に困っている人の生活支援 [各 5 件]
 - ◇ その他 (福祉・保健医療) [29 件]
- 教育・文化 [284 件]
 - ◇ 文化施設の充実 [51 件]
 - ◇ 子どもの教育の質の向上 [41 件]
 - ◇ 子どもたちが遊べる広場 [31 件]
 - ◇ 図書館の充実 [25 件]
 - ◇ スポーツ施設の数や機能 [24 件]
 - ◇ 保育園の拡充 [24 件]
 - ◇ 学校と地域の連携による子どもの健全育成 [22 件]
 - ◇ 集会や市民活動を行うための施設の数や機能 [22 件]
 - ◇ 学習のための施設の数や機能 [8 件]
 - ◇ その他 (教育・文化) [36 件]
- 防犯・防災 [258 件]
 - ◇ パトロール・防犯等の設置・防犯講習会などの防犯対策 [135 件]
 - ◇ 駅周辺の治安環境改善 [70 件]
 - ◇ 防災対策 [13 件]
 - ◇ 防災連絡放送 [12 件]
 - ◇ 青少年の犯罪の防止、暴走族の問題 [各 8 件]
 - ◇ 小学校の耐震対策 [6 件]
 - ◇ その他 (防災・防犯) [6 件]
- 自然 [213 件]
 - ◇ 公園などの機能の使いやすさ [85 件]
 - ◇ 樹林など緑の保全状況 [71 件]
 - ◇ 環境の改善 [32 件]
 - ◇ その他 (自然) [25 件]

- 産業 [134 件]
 - ◇ 大和駅周辺の開発 [61 件]
 - ◇ 商店街の賑わい [36 件]
 - ◇ 大型スーパー [16 件]
 - ◇ その他 (産業) [21 件]

- 地域 [88 件]
 - ◇ 歩行者の安全 (歩道の設置など) [75 件]
 - ◇ コミュニケーション [27 件]
 - ◇ エコ活動の推進 [17 件]
 - ◇ 地域的な問題 [15 件]
 - ◇ 自治会活動の問題 [13 件]
 - ◇ 地域住民の姿勢 [9 件]
 - ◇ その他 (地域) [7 件]